

「平成 28 年度体力アップスクール表彰」について

1 趣旨

児童生徒の健康の保持増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色ある優れた実践を行っている学校を表彰することにより、体力向上に向けた取組意識の高揚を図る。

2 受賞校の決定について

(1) 推薦校数 10 校 (小学校 10 校)

(2) 審査会 ア 期 日 平成 28 年 11 月 29 日 (火)

イ 審査員 体力アップサポート専門家会議構成員 平川 和文 座長 他 9 名

(3) 受賞校一覧

[小学校 10 校] 神戸市立中央小学校、伊丹市立天神川小学校、高砂市立曾根小学校、赤穂市立御崎小学校
朝来市立枚田小学校、丹波市立東小学校、篠山市立城東小学校、洲本市立洲本第一小学校
南あわじ市・洲本市組合立広田小学校、淡路市立北淡小学校

3 受賞校の取組内容

	学校名／取組	実施内容と成果
1	神戸市立中央小学校 「さわやかタイム」・「体育研究会にて発表」	体育研究会にて指導する「目」を意識した「BasicEye」による授業改善を発表し市内への普及啓発により教員の指導力が向上。「短縄を用いた体づくり」、「昆虫太極拳」など手軽に家庭でも取組めるよう工夫した実践により、児童の運動意欲が向上し、多様化した運動をする児童が増加。
2	伊丹市立天神川小学校 「体力テストに関する実技講習会の実施」・「体力向上推進校」	体力テストの実技講習会で得た知識を活用し、課題に応じたサーキットトレーニングの実施と、体力テスト実施上の失敗例やポイントをまとめたマニュアルを作成するなど、体力テストを活用した取組みを実践し、合計平均値が年々上昇。
3	高砂市立曾根小学校 「縄跳び大会」「陸上教室」	児童が互いに認め、高め合えるよう「縄跳びカード」の工夫、定期的なタイム計測により自己記録更新を目指した「陸上教室」を 30 年間継続して実施し、児童の運動意欲が向上し、総合評価が高い AB 値の割合が増加し、低い DE 値の割合が低下。
4	赤穂市立御崎小学校 「みさきっ子にこにこパワーアッププロジェクト」	幼・小・中学校が隣接した環境を利用し、日曜日に家族で運動するなどの「一家団らんデー運動」を地域が連携して実施し、生活習慣が改善。児童の運動時間の増加。総合評価が高い AB 値の割合が増加し、低い DE 値の割合が低下。
5	朝来市立枚田小学校 「枚田っ子サーキット」 「体力向上の取組み」	カードを活用した「ジョギングタイム」、体幹を鍛える「たいかんタイム」、いろいろな運動を校内で競う「枚田ギネス」など、児童の興味・関心が高まるよう工夫した特色ある取組みを実践。合計平均値が年々上昇。
6	丹波市立東小学校 「東小学校体力アップ事業」	「縄跳び」や「長距離走」で、児童に自ら目標設定させたり、筋道を立てた練習計画や作戦会議等の時間を設けたりするなど、主体的・意欲的に取り組める工夫を行い、児童の運動時間が増加。上級生で全国平均値を上回る。
7	篠山市立城東小学校 「チャレンジ月間の実施」	学校全体で、鉄棒と縄跳びの「チャレンジ月間」を実施し、個人のレベルに応じて「検定カード」「名人カード」「超人カード」に取組み技の上達を目指す。また、交流学年による技の披露など、児童の向上心を高める取組みを実践。児童の運動時間が増加。
8	洲本市立洲本第一小学校 「洲一っ子体力向上プログラム」	児童自身にサーキット運動を考案させて実践し、異学年に披露したり、上級生を中心にした体育委員会による遊びの企画運営と外遊びの奨励など、他学年のつながりの中で互いに考え深め合うことにより運動意欲を向上させた取組みを実践。合計平均値が年々上昇。
9	南あわじ市・洲本市組合立広田小学校 「子どもが生き生きと活動する体育活動」	学校独自「広の助体操」を作成、児童会中心で企画運営するドッジビー大会と業間外遊びを奨励することにより、児童の運動意欲が向上。「場・教具・ルール」の工夫について研究実践を行い発表することにより教員の指導力が向上。合計平均値が年々上昇。
10	淡路市立北淡小学校 「体力アップチャレンジ月間」	「チャレンジ月間」を設け、走・跳・投を選択して実施する陸上競技や、音楽に合わせて職員とともにゆっくり走る全校長距離走、バスを増便して放課後に「ふれあい時間」を設定するなど、年間を通じて児童の運動時間を確保する取組みを実践。児童の運動時間が増加。